

尾張旭市における公共スポーツ施設の

先行予約制度に関する陳情

討論要旨 安田吉宏議員

陳情者のスポーツ、またテニスに対する愛情や情熱は、私もスポーツをする者として、とても理解するところです。しかしながら、本陳情には賛成することはできません。スポーツ振興の振興を抱える本市において、支えとなっているスポーツ協会に属する各団体の支援や活動の維持をすることは、本市において生命線であると考えております。令和8年度の尾張旭市テニス連盟の先行予約は約19%となっており、これは団体活動を健全に運営、継続するのに必要な時間数であると、そのように考えております。

ただし、これは競技や種目により様々な事情が考えられることから、それぞれに必要な時間数は異なると思いますので、これが基準でないことを申し加えておきます。よって、本陳情には反対の意を表し、討論を終わります。